

No.	テーマ（フリガナ）ラベルダシコウスウテイゲン	
202	ラベル出し工数低減	
会社・事業所名（フリガナ）ミツイヤコウギョウカブシキカイシャ 三井屋工業株式会社		発表者名（フリガナ）イマムラ アヤノ 今村 彩乃



■1. はじめ

製品に貼る品番ラベルの準備を、全て毎日手作業で行っていました。
これらのラベルの準備に多くの時間を費やし、
手作業のため、品番間違えにヒヤリとすることも少なくありませんでした。
『この手作業をなんとか自動化して、もっとスムーズで確実な方法に変えたい』
そんな現場の切実な思いからスタートした、私達の改善活動を報告します。

■2. 職場とサークル紹介

私達が所属しているのは、補給品の出荷を担当する部署です。
『AIチーム』というチームで活動しており、日々の困りごとをみんなで改善し、
働きやすい職場をつくるをモットーに、日頃から意見を出し合って改善に取り組んでいます。

■3. テーマ選定

手作業による日々の工数と負担

手作業による出し間違えのリスク

手作業によるラベル出しを自動化し、
『工数を減らして間違えをしっかり防ぎたい』
という思いから、本テーマを活動課題に選定しました。

QCサークル紹介	サークル名（フリガナ）		発表形式
	AIチーム（エーアイチーム）		プロジェクト
本部登録番号		サークル結成年月	48月
メンバー構成	8名	会合は就業時間内・外・両方	
平均年齢	歳（最高歳、最低歳）	月あたりの会合回数	1～2回
テーマ暦	本テーマで 5件目 社外発表 2件目	1回あたりの会合時間	0.5時間
本テーマの活動期間	25年12月～25年7月	本テーマの会合回数	12回
発表者の所属	本社製造部		勤続16年

1

ラベル出しの工数低減

＝進化する補給・未来への挑戦＝

2026年10月16日
豊田県工業振興会
豊田県西部第2グループ
補給少量品 AI チーム

2

会社紹介

Company

創業 1947年8月
設立 1948年2月
資本金 7,500万円(発行済株式総数 1,363,800株)
代表取締役社長 古橋 直輝
従業員 203名(2024年3月末時点)
事業内容 自動車内外装品製造
売上高 100億4700万円(2023年度)
主要取引先 トヨタ自動車株式会社、トヨタ紡織株式会社、トヨタ自動車株式会社、他

Luggage Trim

Wheel House Liner

工場工場：山形県山形市
工場工場：福岡県北九州市
工場工場：愛知県豊田市

3

職場紹介

取り寄せ → 検査 → 梱包 → 出荷

ラベルだしとは？

ラベル

1089品番

4

ラベル出し準備

ラベル出しの後工程

日付スタンプ

出したラベルすべてに、納入日の日付を押す

ラベル入れ

同じ品番のかんばんケースに、QCコードに貼らない位置に入れる

約300枚程のラベルを日付スタンプを押しケースに入れて準備しています

5

メンバー紹介・役割分担

今村 リーダー・パワーポイント作成・プレゼンター
相庭 プレゼンター
伊佐 撮影

高橋 サブリーダー・パワーポイント作成
田中 タイトルライター
毛越 書記

青木 資料決定

古川 アドバイザー

参加回数 12回 / 週1(30分～45分)
ひとこと ムダ・ムラ・ムリのない職場にしたい

参加率 欠席 0%
出席 94%

6

メンバー紹介

レベル把握表

テーマの選定

攻め所と目標の設定

方針の立案

成功シナリオの追及

成功シナリオの実施

効果の確認

標準化と管理の定着

レベル把握表

Y軸 / 2.8点 X軸 / 2.6点

QCサークルの平均的な能力

前回(24年度)の私達のチームのQCサークルレベルはBゾーンと発表しましたが、「QCサークルフレッシュ&チャレンジ大会」に参加して、QC7ツールやQCのまとめ方が理解不足・勉強不足だと感じました。その為、今回チームレベルの見直しを行いました。

7

メンバー紹介

レベル把握表

テーマの選定

攻め所と目標の設定

方針の立案

成功シナリオの追及

成功シナリオの実施

効果の確認

標準化と管理の定着

レベル把握表

テーマ選定理由

No.	問題の具体化	目標達成率1点		目標達成率2点		計	順位	テーマ
		達成率	達成率	達成率	達成率			
1	ラベル出しの工数削減	0	0	0	0	0	26	1
2	ラベルの品質向上	0	0	0	0	0	13	4
3	ラベルの品質向上	0	0	0	0	0	19	3
4	ラベルの品質向上	0	0	0	0	0	20	2
5	ラベルの品質向上	0	0	0	0	0	11	5
6	ラベルの品質向上	0	0	0	0	0	10	7
7	ラベルの品質向上	0	0	0	0	0	10	7
8	ラベルの品質向上	0	0	0	0	0	11	5

品番多くて探しやすい

在庫管理も大変

評価の結果ラベル出し工数低減をテーマに決定

8

メンバー紹介

レベル把握表

テーマの選定

攻め所と目標の設定

方針の立案

成功シナリオの追及

成功シナリオの実施

効果の確認

標準化と管理の定着

レベル把握表

QCストーリー適用判定表

問題発生時の状況	1	2	問題発生時の状況	1	2
1. 発生から10分以内の発生(問題発生)	1	2	2. 発生から10分以上の発生(問題発生)	1	2
2. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	0	3. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	1
3. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	1	4. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2
4. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2	5. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2
5. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2	6. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2
6. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2	7. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2
7. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2	8. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2
8. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2	9. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2
9. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2	10. 発生から10分以上の発生(問題発生)	2	2

判定結果

作業をより効率的・確実に行える仕組みに改善することを目的とし、問題解決型ではなく、**理想の姿の実現を目指す活動**であることから、**課題達成型QCストーリー**で取り組みに決定しました。

9

メンバー紹介

レベル把握表

テーマの選定

攻め所と目標の設定

方針の立案

成功シナリオの追及

成功シナリオの実施

効果の確認

標準化と管理の定着

レベル把握表

活動計画

担当	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
テーマ選定	全員							
攻め所と目標の設定	全員							
方針の立案	全員							
成功シナリオの追及	全員							
成功シナリオの実施	全員							
効果確認	全員							
標準化と管理の定着	全員							
反省と今後の課題	全員							

10

メンバー紹介

レベル把握表

テーマの選定

攻め所と目標の設定

方針の立案

成功シナリオの追及

成功シナリオの実施

効果の確認

標準化と管理の定着

レベル把握表

環境

人

製品

場所

ラベル出しをなぜなくしたいのか？

20

メンバー紹介	レベル把握表	テーマの選定	攻め所と目標の設定	方針の立案	成功シナリオの追及	成功シナリオの実施	効果の確認	標準化と管理の定着	レベル把握表
--------	--------	--------	-----------	-------	-----------	-----------	-------	-----------	--------

ラベル機導入に伴う付帯作業の発生

一部工程の効率化と引き換えに、新たな運用工数が検査員の負担に...

ライナー以外のラベル入れ

検査完了後のラベルを後工程へ流す為のケース入れ作業



資材の交換・メンテナンス作業

ラベル機稼働に伴う定期的な消耗品のセット業務



作業項目	作業時間	作業頻度
ラベル入れ	2分	毎日

作業項目	作業時間	交換頻度
ラベル交換	1分18秒	1週間に1回
インクリボン交換	2分	1か月に1回

21

メンバー紹介	レベル把握表	テーマの選定	攻め所と目標の設定	方針の立案	成功シナリオの追及	成功シナリオの実施	効果の確認	標準化と管理の定着	レベル把握表
--------	--------	--------	-----------	-------	-----------	-----------	-------	-----------	--------

ラベル機導入によるスペース削減



BEFOR 従来

手作業でラベルを準備
ラベル在庫・作業用机が必要



改善

ラベル機導入しラベル在庫を破壊
作業用机が不要



AFTER

0.9m²
空きスペース確保

22

メンバー紹介	レベル把握表	テーマの選定	攻め所と目標の設定	方針の立案	成功シナリオの追及	成功シナリオの実施	効果の確認	標準化と管理の定着	レベル把握表
--------	--------	--------	-----------	-------	-----------	-----------	-------	-----------	--------

ラベル関連業務の1か月の工数

作業項目	改善前(分)	改善後(分)
ラベル出し	2200	0
目付スタンプ	100	0
ラベル入れ	560	40
ラベル入庫	60	0
ラベル発注依頼/発注	80	0
ラベルロール紙発注依頼/発注	0	5
インクリボン発注依頼/発注	0	5
ラベルロール紙交換	0	5
インクリボン交換	0	2
計	3000	92

約49時間削減

23

メンバー紹介	レベル把握表	テーマの選定	攻め所と目標の設定	方針の立案	成功シナリオの追及	成功シナリオの実施	効果の確認	標準化と管理の定着	レベル把握表
--------	--------	--------	-----------	-------	-----------	-----------	-------	-----------	--------

目標達成の確認

作業項目	改善前	改善後	改善率	目標
ラベル出し	⇒ 1129	⇒ 0	100%	0
目付スタンプ	⇒ 100	⇒ 0	100%	0
ラベル入れ	⇒ 560	⇒ 40	93%	40
ラベル入庫	⇒ 60	⇒ 0	100%	0
ラベル発注依頼	⇒ 80	⇒ 0	100%	0
ラベルロール紙発注依頼	⇒ 0	⇒ 5	100%	5
インクリボン発注依頼	⇒ 0	⇒ 5	100%	5
ラベルロール紙交換	⇒ 0	⇒ 5	100%	5
インクリボン交換	⇒ 0	⇒ 2	100%	2

CLEAR

達成

24

メンバー紹介	レベル把握表	テーマの選定	攻め所と目標の設定	方針の立案	成功シナリオの追及	成功シナリオの実施	効果の確認	標準化と管理の定着	レベル把握表
--------	--------	--------	-----------	-------	-----------	-----------	-------	-----------	--------

標準化と管理の定着

標準化



初回運用開始時に全員へ教育を実施

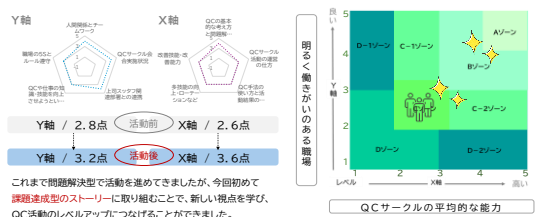
管理の定着



定期確認で品質を維持

25

メンバー紹介	レベル把握表	テーマの選定	攻め所と目標の設定	方針の立案	成功シナリオの追及	成功シナリオの実施	効果の確認	標準化と管理の定着	レベル把握表
--------	--------	--------	-----------	-------	-----------	-----------	-------	-----------	--------



26

メンバー紹介	レベル把握表	テーマの選定	攻め所と目標の設定	方針の立案	成功シナリオの追及	成功シナリオの実施	効果の確認	標準化と管理の定着	レベル把握表
--------	--------	--------	-----------	-------	-----------	-----------	-------	-----------	--------

反省と今後の課題

良かった点

今まで時間をかけて行っていたラベル出し作業をなくすことができ、『もっと早くやればよかった』と思えるほど楽になりました。
また、メンバーで困り事を共有し、チームで改善を進めることでQC活動の励み方についても学ぶことができました。

反省点

課題達成型の手法に初めて挑戦した為、適切なQC7つ道具の使い方に戸惑い苦労し、1回あたりのミーティングで決められた『30分』の制限時間を越えてしまった。

今後の課題

次回は『30分』という制限時間をしっかり守るために、事前に話し合う内容をみんなで共有してからミーティングを始める。

『問題解決型』と、『課題達成型』のそれぞれのテーマに合わせて最適な進め方を学んだ為、次回もQCストーリー適用判定表を使用し、『もっと楽に、もっとよく』を目指して、チーム全体のレベルアップできるようなQC活動に取り組みたいと思います。

27

ご清聴ありがとうございました